

平成25年6月6日

平成25年度 燧灘カタクチイワシ卵稚仔調査 (第4回 6月上旬分)

香川県水産試験場 環境資源部門(本田)
TEL 087-843-6511 / FAX 087-841-8133

○カタクチイワシ卵の出現状況

卵の出現量が前年、前回より少ないものの、ほぼ平年(49.38個/曳網)並に出現した。

前年	平成24年6月1日	(7点の平均)	81.3 個
前回	平成25年5月22日	(17点の平均)	56.7 個
今回	平成25年6月4日	(7点の平均)	40.7 個

○カタクチイワシ稚仔魚の出現状況

前回と同程度の出現量であり、平年(16.01尾/曳網)の約50%の出現であった。

前年	平成24年6月1日	(7点の平均)	26.6 尾
前回	平成25年5月22日	(17点の平均)	6.5 尾
今回	平成25年6月4日	(7点の平均)	8.1 尾

○プランクトン調査

放散虫がすべての定点で優占し、カイアシ類(カタクチイワシの重要な餌)は少なかった。

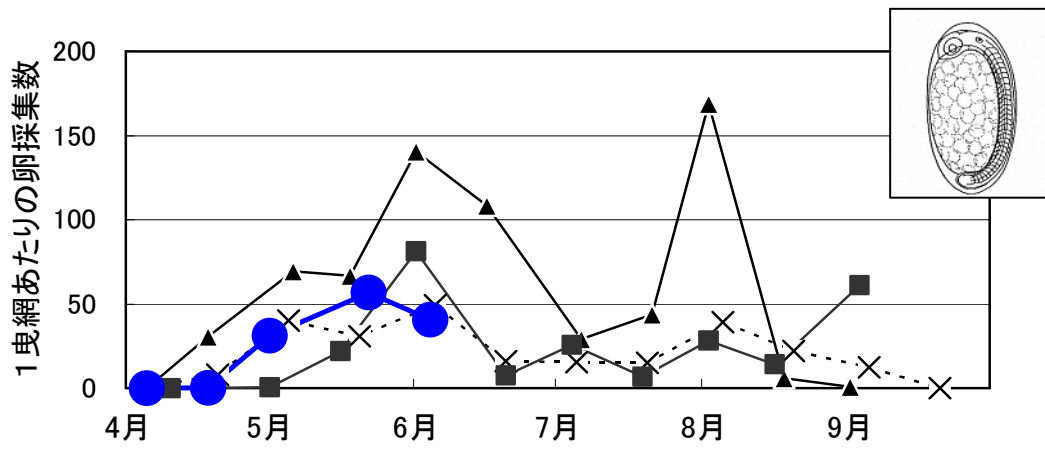
次回の調査は6月19日(水)に実施予定

カタクチイワシ卵稚仔採集状況(6.4)

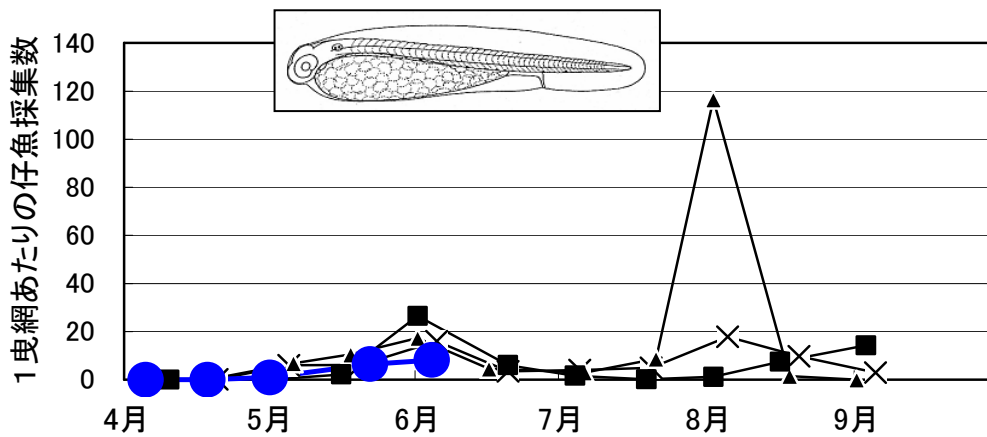
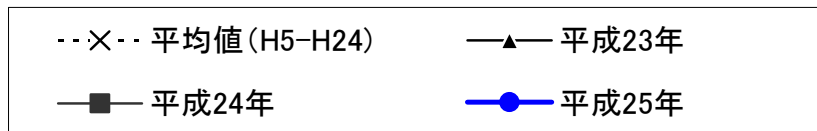


●の上側がカタクチイワシ卵数,
下側がカタクチイワシ稚仔魚を
示す。いずれも1曳網当たりの数

凡例
21 ← 卵数
●
5 ← 稚仔数



燧灘におけるカタクチイワシの卵出現状況



燧灘におけるカタクチイワシの仔魚出現状況

